

中期経営計画の進捗

2024-2026年 中期経営計画の進捗

重点戦略

戦略①

国内事業の顧客基盤強化、
持続的成長と収益性改善

戦略②

海外事業の更なる成長と
新市場での基盤確立

戦略③

育成ブランドの成長を伴う黒字化に
よる持続的収益貢献

評価



ポーラは顧客数下げ止まりには至らず
オルビスは強固な顧客基盤構築が進捗



中国市場の景況悪化を受ける
収益性改善と新市場開拓に一層の注力が必要
ジュリークの業績回復が課題



THREEのブランド再生が課題
DECENCIAは安定した顧客基盤の構築が進む
FUJIMIは黒字化

2024-2026年 中期経営計画の進捗

重点戦略

戦略④

ブランドポートフォリオ拡充と
事業領域拡張

戦略⑤

新価値創出に向けた研究開発強化

戦略⑥

社会課題対応と独自性を兼ね備えた
サステナビリティ強化

評価



暑熱対策AIカメラ「カオカラ」の順調な受注や
美容医療関連領域における事業拡大が進む



新素材パイプライン拡大は計画通り進捗
化粧品研究による新価値創出は順調に進捗



CDP「気候変動」「水セキュリティ」の2分野で
最高評価「Aリスト」選定
女性管理職比率 44.5%

トピックス 化粧品研究の国際大会で最優秀賞を受賞



ポーラ化成工業
岩永知幸研究員（博士）



iPS細胞を用いて一人ひとりの皮膚の
特徴を再現した皮膚組織の作製に成功

POLA 今後の取り組み



ポーラサロンのブランド価値向上



化粧品専門店への出店を強化

POLA 今後の取り組み



全顔用リンクルショット
を発売



ホワイトショットの
ラインアップ強化



一人ひとりに適した
サービスを実現

POLA 今後の取り組み



中国で新たなコミュニティ型店舗を展開



ASEANは百貨店への出店を加速

ORBIS 今後の取り組み



戦略商品であるクレンジングを発売



販路を広げお客様との接点拡大

Jurlique 今後の取り組み



40周年を記念し
新たなローズを開発・新製品発売



スパのリニューアルによる
ブランド体験の向上

育成ブランド 今後の取り組み

DECENCIA



敏感肌美白クリームを発売し
ブランド力強化

THREE



精油を抽出する蒸留所
を7月にオープン

FUJIMI



プロテインとジムで
トータルサポート

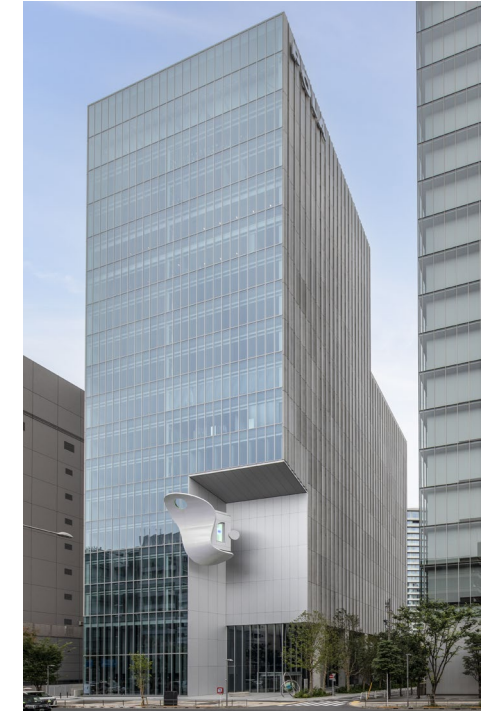
グループ新領域 今後の取り組み



暑熱対策AIカメラ「カオカラ」
全国に導入拡大



美容医療
新製品・サービスを拡充



ポーラ青山ビルディング
人が集い多様な共創を発信

当社グループの今期の業績見通し

2025年12月期 業績見通し

売上高

1,740億円

(前期比 +2.1%)

営業利益

145億円

(前期比 +5.0%)

経常利益

147億円

(前期比 ▲8.6%)

親会社株主に帰属する
当期純利益

85億円

(前期比 ▲8.5%)

配当金

年間 52円

(連結配当性向 135.4%)